



1年生の皆さん ご入学おめでとうございます

4月6日（月）98名の新生を迎えて、平成27年度入学式が行われました。小林英明校長先生はじめ新任職員8名を加え、新たな東中学校の出発となりました。

～小林校長先生の入学式式辞より～

皆さんに私からお願いしたいことが二つあります。

一つ目は「思いやりのある人になってほしい」ということです。学校は学習する場であると共に、心を育てる場でもあります。教室で行う授業が大切であることはもちろんですが、生徒会活動や学校行事、部活動などに一生懸命取り組み、多くの友達・

人との関わりの中で、思いやりの心を育ててください。思いやりがあると他人に優しくすることができます。皆さんは小学校で優しさを身につけてきていると思います。優しさは弱さに似ていると思われがちですが、そうではありません。「真の優しさほど強いものはない、本当の強さほど優しいものはない」これはアメリカの牧師であるラルフ・ソックマンの言葉です。皆さんはこれから今まで以上に自分自身をしっかりと持つこと、周りに流されない強さ、たくましさをも身につけることが必要になるでしょう。強さを兼ね備えてこそ、皆さんの優しさは真価を発揮するのです。そして本物の思いやりの心を持つことができるのです。

二つ目は「自分の住んでいる地域を大切にしてほしい」ということです。地域を大切にすることは、地域に住んでいる人を大切にすることです。人を大切にすると自然に挨拶が交わされます。皆さんは今までも、お家の人や、近所の方にも挨拶をしてきたと思いますが、これから今までよりも長い距離を通学する皆さんも多くなるでしょう。まず登校・下校の時に地域の皆さんに気持ちのよい挨拶をすることが、地域を大切にすることの第一歩になります。

～教育長さんのことばより～

学業や部活動等乗り越えなくてはならない幾多の困難にも出遭うことでしょう。しかし、困難を克服する一步一步こそが、自分づくりの大事なステップになります。時には先生や家族の力も得ながら、進んで難問に挑んで下さい。



～佐久市長さんのことばより～

「流汗悟道」は東中学校が大切にしていることばです。私は「汗を流して努力することにより真実を知ることができる」というような意味だととらえていますが、東中学校の格調の高さを表していることばだと思います。昨今、若者の心の問題が問われる中、皆さんは「流汗悟道」の精神を生かして友情を深め、ぜひ母校を大切にしてください。



～新入生代表 杉山愛実さんのことばより～

私がこれからの中学校生活で楽しみにしているのは、部活です。苦しい練習にもあきらめずに取り組み、たくさん楽しめたらいいと思います。また、学習は教科ごとに教えていただく先生がかわり、新しい教科も増えます。大変そうですが、予習・復習をしっかりし、がんばりたいと思います。中学校では、自分の行動に責任を持つことが必要になる場面がたくさんあると思います。これまで学んできたことを活かし、中学校生活3年間を精一杯に取り組んでいきたいです。



～在校生代表 赤城紫音さんの歓迎のことばより～

中学校はつらいことばかりではなく、体育祭や文化祭など皆さんが今まで体験したことのない楽しいこともたくさんあります。また、生徒が主体となって進めていく生徒会活動があり、よりよい中学校生活を送れるように、皆が意見を出し合える生徒会を目指してがんばっています。皆さんは後輩だからといって黙っているのではなく、積極的に意見を述べて、皆で生徒会活動を盛り上げていきましょう。



8名の新しい先生方をお迎えしました



小林 英明	先生（校長 音楽）	伊那市立西春近南小学校より
井出 厚	先生（教諭 国語）	軽井沢町立軽井沢中学校より
太田 真由美	先生（教諭 英語）	立科町立立科中学校より
佐藤 知幸	先生（教諭 理科）	佐久市立浅間中学校より
坂川 奈美	先生（教諭 音楽/家庭）	信濃町立信濃中学校より
羽生 一江	先生（養護教諭）	御代田町立御代田南小学校より
宮原 理沙	先生（講師 数学）	新卒
白井 ゆき	先生（保健室登校生徒等支援員）	新規 主に相談室の支援員として

本年度の重点

本校では、昨年度に引き続き、次の三点に特に力を入れていきたいと考えています。学校評価等の観点にもなりますので、保護者の皆様にも達成状況について見守っていただきたいと思ひます。

(1)地域にも響くあいさつ (2)気配りを育てる清掃 (3)歌声を響かす生徒

保護者の皆様へお知らせとお願ひ

- 本年度も本校にはスクールカウンセラーとスクールメンタルアドバイザーが配置されます。スクールカウンセラーは、原則として毎週木曜日の 9:00～15:45 まで来校します。生徒だけでなく、保護者の皆様のカウンセリングも受け付けていますので、ご希望の方は教頭までお申し出ください。
- 学校では、従来よりスクールハラスメント防止に努めています。その一環として、何か相談事があるとき、いつでも相談に乗れるように、「相談窓口」を保健室に設置しています。学校でも生徒に知らせていますが、ご家庭でも困ったことや悩み、その他相談したいことがあったら、保健室へ行くようにお子さんにお話してください。
- 学校には、報道機関等から取材の申し込みが随時あります。また、学校だよりや学年だより等で写真が掲載されることもあると思ひます。昨今、個人情報や肖像権の保護が求められておりますので、ご事情により、お子さんの氏名や顔写真、作品等の放映や掲載で配慮を希望される場合には、担任までお知らせいただきますようお願ひします。
- 佐久市では定期的に校地内の放射線量検査を行っており、その結果を学校に伝えてくれています。昨年度の途中までは、その結果を各家庭に配付させていただいておりましたが、これまで大きな変化が見られなかったことや、佐久市のホームページで最新の情報が得られることなどから、全戸配付は取りやめさせていただきました。本年度もその方向を踏襲したいと思ひますので、ご承知おきください。なお、数値に大きな変化が見られた場合には全戸配付させていただきます。

（文責 教頭 畑田 一心）